

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 平和  
コード番号 6412 URL <http://www.heiwanet.co.jp/>代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長  
四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日(氏名) 石橋 保彦  
(氏名) 太田 裕  
配当支払開始予定日TEL 03-3839-0701  
平成21年12月11日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	21,746	△0.9	△1,334	—	2,866	—	2,966	—
21年3月期第2四半期	21,952	—	△7,620	—	△2,105	—	△3,417	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭	
22年3月期第2四半期	30.02		29.73	
21年3月期第2四半期	△24.33		—	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円銭	
22年3月期第2四半期	141,431		90,479		63.9		915.24	
21年3月期	140,470		88,251		62.8		892.86	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 90,433百万円 21年3月期 88,222百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
21年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
22年3月期	—	25.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	81,110	63.2	8,310	—	17,210	186.8	15,050	779.2	152.31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	99,809,060株	21年3月期	99,809,060株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,000,087株	21年3月期	1,000,042株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	98,809,001株	21年3月期第2四半期	140,459,413株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日）におけるわが国の経済は、世界的な金融市場の混乱による景気後退の影響が長期化し、企業収益の大幅な減少、設備投資の停滞及び雇用情勢の悪化などにより、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループを取り巻く遊技機業界の動向につきましては、パチンコホールにおきまして低貸玉営業を実施する店舗が、現在、総店舗数の3分の1まで増加してきており、財団法人日本生産性本部の発行する「レジャー白書2009」によれば、低貸玉営業の普及に伴い、遊技参加人口は1,580万人（前年比9.0%増）と増加いたしました。しかし、市場規模は昨年に比べ減少幅は縮小しているものの、21.7兆円（前年比5.5%減）となり、平成15年の29.6兆円をピークに5年連続の減少となっております。

パチンコホールの経営環境をみると、遊技機の導入サイクルの短縮などによる設備投資が負担となり、中小規模店においては倒産や廃業を余儀なくされ、店舗数の減少は緩やかながらも続いております。その一方で、1店舗当たりの遊技機設置台数が増加するなど、店舗の大型化と寡占化で、パチンコホールの二極分化がさらに進行している状況であります。

そのような環境の下、当社グループは、パチンコ機事業におきまして「石原裕次郎～嵐を呼ぶ男～」 「新お天気スタジオ」など計3シリーズ発売し、販売台数実績52千台、売上高は15,430百万円となりました。パチスロ機事業におきましては、「めぞん一刻～あなたに会えて、本当によかった～」など計2機種を発売し、販売台数実績は21千台、売上高は5,922百万円となりました。また、その他事業として、情報配信サービスなどを行い、売上高は394百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は21,746百万円となりました。利益面におきましては、売上高の減少に伴い、1,334百万円の営業損失となりました。経常利益は営業外収益として「負ののれん償却額」4,301百万円を計上したため、2,866百万円となりました。四半期純利益は、平成21年8月28日付「当社子会社における希望退職者募集に関するお知らせ」にて記載のとおり、当社子会社である株式会社オリンピアにおいて希望退職を実施したため特別損失として「特別退職金」154百万円を計上し、2,966百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期における総資産は、前連結会計年度に比べ961百万円増加し、141,431百万円となりました。

負債は、投入機種の部材購入・量産のタイミング等の相違により支払手形及び買掛金が3,266百万円増加する一方、負ののれん償却により4,301百万円の減少があり前連結会計年度に比べ1,267百万円減少し、50,951百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末より2,228百万円が増加し、90,479百万円となりました。その結果、自己資本比率は63.9%となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ① 簡便な会計処理

##### イ. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が、前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ロ. 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ハ. 退職給付費用の算定方法

退職給付費用については、連結会計年度に係る退職給付費用の額を期間按分して算定しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,030	38,911
受取手形及び売掛金	7,956	10,671
有価証券	15,740	4,383
商品及び製品	852	212
原材料及び貯蔵品	9,338	11,304
その他	8,080	10,559
貸倒引当金	△7	△9
流動資産合計	73,991	76,034
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,365	17,394
その他(純額)	14,346	13,692
有形固定資産合計	31,712	31,086
無形固定資産		
134	134	163
投資その他の資産		
投資有価証券	31,330	28,474
その他	4,766	5,258
貸倒引当金	△504	△546
投資その他の資産合計	35,592	33,186
固定資産合計	67,439	64,435
資産合計	141,431	140,470
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,834	7,567
短期借入金	40	—
1年内返済予定の長期借入金	475	513
未払法人税等	123	196
引当金	281	293
その他	2,275	1,936
流動負債合計	14,030	10,507
固定負債		
長期借入金	7,858	8,085
退職給付引当金	1,622	1,732
その他の引当金	843	948
負ののれん	25,806	30,107
その他	791	836
固定負債合計	36,921	41,711
負債合計	50,951	52,218

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,755	16,755
資本剰余金	53,063	53,063
利益剰余金	20,388	19,892
自己株式	△944	△944
株主資本合計	89,262	88,766
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,171	△544
評価・換算差額等合計	1,171	△544
新株予約権	46	29
純資産合計	90,479	88,251
負債純資産合計	141,431	140,470

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	21,952	21,746
売上原価	19,684	13,231
売上総利益	2,268	8,515
販売費及び一般管理費	9,889	9,850
営業損失(△)	△7,620	△1,334
営業外収益		
受取利息	491	285
受取配当金	35	49
負ののれん償却額	4,301	4,301
その他	978	222
営業外収益合計	5,806	4,858
営業外費用		
支払利息	52	60
投資有価証券売却損	—	457
減価償却費	89	63
貸倒引当金繰入額	80	—
その他	69	75
営業外費用合計	291	657
経常利益又は経常損失(△)	△2,105	2,866
特別利益		
前期損益修正益	108	—
固定資産売却益	4	3
貸倒引当金戻入額	97	19
特別利益合計	210	22
特別損失		
固定資産売却損	194	—
固定資産除却損	145	121
損害賠償金	165	—
特別退職金	—	154
その他	33	13
特別損失合計	537	289
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,432	2,600
法人税等	984	△366
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,417	2,966

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	パチンコ機 (百万円)	パチスロ機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	15,868	5,519	565	21,952	—	21,952
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	108	108	(108)	—
計	15,868	5,519	673	22,061	(108)	21,952
営業利益（又は営業損失(△)）	△5,966	108	80	△5,776	(1,843)	△7,620

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	パチンコ機 (百万円)	パチスロ機 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	15,430	5,922	394	21,746	—	21,746
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,430	5,922	394	21,746	—	21,746
営業利益（又は営業損失(△)）	903	△929	119	94	(1,428)	△1,334

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売品目によって区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

- (1) パチンコ機……パチンコ機、パチンコ機ゲーヂ盤及び工業所有権使用料収入
- (2) パチスロ機……パチスロ機
- (3) その他……補給機器、情報配信サービス等

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。